

記載上の注意（事業報告書）

- 1 第1面については、○年4月1日現在で記入してください。財務等の状況については、○事業年度の実績を記入してください。
- 2 第2面（青果の部）、第4面（水産の部（消費地市場用））、第7面（花きの部）
 - (1) 各取扱品目の「ア 入荷の形態」について
 - ① 産地仲買人、輸入業者、水産会社等は「商人又は商社」の欄に記入してください。
 - ② 「野菜集出荷安定対策事業」等に参加するために、複数の出荷者が任意により共同出荷する場合は、「任意組合」の欄に記入してください。
 - ③ 「金額」欄は、それぞれの種類ごとにその販売金額（単位は千円）を記入してください。仕入金額は全て販売金額としてください。
（「入荷の形態」の合計金額＝「販売の形態」の合計金額）
 - ④ 「数量」欄の単位はトン、花きのみ本（鉢物の鉢数及び花木の本数については、1鉢、1本につき8本の切り花に換算）です。
 - ⑤ 「県外産」の欄は輸入も含めたものを記入してください。
- 3 「入荷の形態」及び「販売の形態」については、直近の事業年度の実績で記入してください。また、「入荷の形態」及び「販売の形態」の数値が一致するように記入してください。
- 4 「入荷の形態」及び「販売の形態」の各帳票とも必ず区分ごとに取扱量、金額を記入してください。法律に基づき提出を義務付けている報告です。区分不能、何%等の不明瞭な記入はせず、各市場の責任において記入してください。